



2学期スタート！充実した2学期に

今年も大変暑い夏休みとなりました。日焼けしてひと回りたくましくなった子どもたちの姿から、それぞれが充実した夏休みを過ごした様子が伝わってきます。

夏季休業中には熊本地震が発生し、多くの方々が被災されました。被災された皆様に心よりお見舞い申し上げます。本校でも、子どもたちの安全を第一に考え、防災意識を高めながら2学期をスタートしていきたいと思ひます。

2学期は、運動会、秋の校外学習や社会見学、2・4・6年生の学習発表会、1・3・5年生の作品展など、多くの行事が予定されています。さまざまな体験や学習を通して、「みんなで力を合わせて頑張った」「最後までやりきった」という達成感を味わいながら、子どもたちが大きく成長できる学期にしていきたいと考えています。今学期もどうぞよろしくお願いいたします。

さて、まだまだ厳しい残暑が続いています。登下校時には帽子の着用や日傘、クールリングの活用など、熱中症対策へのご協力をお願いいたします。また、こまめな水分補給を行えるよう、お茶や水などを入れた水筒を持たせてください。

給水機を利用できるようになりましたので、水筒が空になった場合には水を補充することができます。教室や体育館の空調設備も活用しながら、子どもたちが安全に学校生活を送ることができるよう努めてまいります。引き続き、ご理解とご協力をよろしくお願いいたします。



夏季休業中のできごと

教職員研修

夏季休業中に、子どもたちの学びの充実と安全な学校づくりを進めるため、教職員がさまざまな研修に取り組みました。

教科に関する研修では、「こども言語化大全」などの著作で知られる山口拓朗氏を講師にお迎えし、子どもたちの言語化力を育てる授業づくりについて学びました。「ことばにする力＝言語化力」は、作文力や自分の意見を伝える力、コミュニケーション力など、すべての学びの基盤となる力です。「言葉は宝物」を合言葉に、遊びや活動の中で自然に言葉の力が身につく授業の工夫について、教職員で理解を深めました。新学期からの授業改善に生かしてまいります。

安全に関する研修では、児童の病気やケガなど緊急時に適切に対応できるよう、救急対応の訓練を行いました。不審者対応訓練では、警察の方にご協力いただき、不審者を教室に入れないための動き方や、さすまたの効果的な使い方など、実践的な訓練を行いました。さらに、火災時に使用する救助袋の使い方についても確認しました。



児童会活動（ペットボトルキャップのリサイクル）

児童会の子どもたちが回収箱の設置や回収の呼びかけを行ったペットボトルキャップ回収に、ご協力をいただきありがとうございました。今回は、46.6kg（約2万個）のペットボトルキャップ

プが集まり、事業所へ届けることができました。その報告を、児童会の代表児童が行いました。集まったキャップはリサイクルされ、CO₂の削減につながるとともに、NPO 法人「世界の子どもにワクチンを 日本委員会 (JCV)」を通して寄付され、ポリオや BCG などのワクチンの提供に役立てられます。回収は引き続き行っています。

校舎をきれいに

夏季休業中に、用務員 2 名の皆さんに児童玄関の壁と靴箱を塗り直していただきました。きれいに整えられたことで、児童玄関がより明るく、すっきりとした雰囲気になりました。



公民分館夏祭り

公民分館主催の夏祭りには、大勢の子どもたちが参加し、友だちとお店を回ったり、浴衣姿でかき氷を味わったりするなど、楽しそうな様子が見られました。花火も昨年度よりさらに迫力を増し、会場を盛り上げていました。また、PTA の皆様による「スーパーボールすくい」のお店は大盛況で、長い行列ができていました。暑い中、準備や運営にご尽力いただき、本当にありがとうございました。



2 学期の主な行事予定

コドモン資料室に行事予定を入れております。

教育実習生が来ます

9 月 25 日（金）から、2 年生に教育実習生 1 名が来ます。期間は 4 週間です。担任をはじめ、さまざまな教職員から助言を受け、教員を目指して実習に取り組んでいきます。